

千束スタンダード

(千束小学校の一日の生活の中で) 平成20年4月1日

(共通編)

教職員からの元気なあいさつを子供たちに送る。
 呼名(くん・さん)と返事を徹底する。
 子供同士の呼び捨てを排除する。くん・さん付けをさせる。
 ていねいな言葉遣いに心がける。
 使ったものはもとのところへ戻す、後片付けを徹底する。

	めあて	スタンダード
登校	さわやかなあいさつで一日のスタート!	教職員が校門や教室で迎え、挨拶を交わし合う。教職員から、「おはようございます」の挨拶などを子供たちへ送る。
おは読書	読書習慣の定着と読解力向上を!	子供も教職員も15分間静かに読書を行う。途中で本を替えることはしない。読み終わった子は、紹介カードや作者への手紙などを書く。学級文庫や図書室の蔵書の充実を図る。
朝の会	日々これ新鮮! 一日の始まりを大切に!!	毎朝、一人一人呼名して、出席を確認し、健康観察を行う。欠席の知らせがない場合は、電話で早めに家庭と連絡を取り状況を確認する。落ち着いた一日の始まりが迎えられるよう工夫する。
授業	学習の構えをしつけ、「わかる、できる、使える」授業を目指す。学習意欲を高める!	授業の始まりと終わりの区切りを明確にする。教師の指示や子どもが号令をかける。本時の学習のねらいを板書し、学習の流れを子どもに伝える。静かに挙手する。「はい」は、一度。指名されたら、「はい」の返事をし、起立して発言する。話し方及び聞き方の約束を徹底する。(教室常掲)一人一人の考えをしっかりと受け止め、発言しない子の考え方についても表現活動できるよう工夫する。(ワークシートやカードなどを工夫・活用する)1時間の中に、個人思考や小集団思考の時間を確保し、多様な学習形態を工夫する。ノートの使い方として、・日付を入れる・間違いを消さない(二重線消し)・直線を引くときは定規を使う(筆算も)・下敷きを使う、を守る。教室内の学習環境の構成要素として、今学んでいる事柄をフィードバックできる掲示を工夫する。発達段階に応じた適量の宿題を毎日課す。音読、漢字書き取り、計算などのスキルを重視
休み時間	友達と仲よく、元気に!	天気の良い日は、校庭や屋上で体を動かすよう声をかける。子供との触れ合いの時間として、遊んでいる様子に目を配ったり子どもと一緒に遊んだりする。
給食	好き嫌いなく、おいしくいただく!	食事のマナー(「いただきます・ごちそうさま」を丁寧に言う、口の中に物が入っているときは話さない、片手食べをしない、など)食の個人差を認め、個に応じた指導を行う。子どもと一緒に食べ、コミュニケーションを図る。
清掃	どこも程よくきれいに!	係分担や活動内容を明示し、責任をもって行えるよう配慮する。子供と共に清掃を行い、分担場所を見回る。
帰りの会	「明日も学校に来たい」という気持ちを大切に!	一日を振り返って、認め・ほめ・励ます指導を行い、翌日への意欲をもたせる。問題が合った場合には、その日のうちに解決する指導を行う。保護者との連絡も忘れない。明日の予定や持ち物の確認をする。